

令和8年度舞台芸術等総合支援事業(学校巡回公演)出演希望調書(共通)

別添

なし

応募概要	分野	演劇	種目	演劇
	応募区分	特別エリア区分		
	複数応募の有無	無	応募総企画数	
	複数の企画が採択された場合の実施体制 ※			

※ 複数応募の有無で【無】を選択された場合は、未記入で構いません(グレーアウトされます)。

文化芸術団体の概要	ふりがな	とくていひえいりかつどうほうじん にほんせいしようねんおんがくげいのうきょうかい		
	制作団体名	特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会		
	代表者職・氏名	理事長・萱嶋秩枝		団体ウェブサイトURL https://www.seionkyo.org/
	制作団体所在地	〒 160-0023	最寄駅(バス停)	西新宿
	制作団体と公演団体が同一である場合はこちらにチェック	<input checked="" type="checkbox"/> ※チェックをつけた場合、下記公演団体の情報は記載不要です		
	ふりがな			
	公演団体名			
	代表者職・氏名			団体ウェブサイトURL
	公演団体所在地	〒	最寄駅(バス停)	
	制作団体 設立年月	1979年5月		
	制作団体組織	役職員	団体構成員及び加入条件等	
		理事長 萱嶋秩枝 副理事長 高柴秀樹 副理事長 中嶋友紀子 事務局長 橋本勇太	特定非営利活動法人日本青少年音楽芸能協会は正会員31団体で構成されている。加入は生の舞台芸術の専門実演家および制作団体で、実演実績を有するプロであること。入会希望があった場合、理事会で審議、承認され、年会費を納めた場合に会員資格を得る。	
	事務体制 事務(制作)専任担当者の有無	他の業務と兼任の担当者を置く	本事業担当者名	三神恵子
	経理処理等の監査担当の有無	有	経理担当者	水流尚子
	本応募にかかる連絡先	メールアドレス mkouiti@jcom.home.ne.jp	電話番号	09069513500

制作団体の実績	制作団体沿革・主な受賞歴	<p>1979年(国際児童年)5月に、当時全国的にひろがりつつあった子ども劇場おやこ劇場の例会(鑑賞活動)に協力・出演していた音楽団体が「日本青少年音楽団体協議会」を結成。当時の代表は作曲家故いづみたく。その後、芸能団体も加わり、約60を超える音楽芸能協議団体として全国で活発に文化普及活動を行う。</p> <p>1999年に名称を「日本青少年音楽芸能協会」と改め、2000年2月18日、特定非営利活動法人となる。青音協の正会員は、自主公演、一般公演のほか、全国の自治体・教育機関・公共文化施設・企業などの主催公演、子ども劇場おやこ劇場、学校、幼稚園、保育園などで、「良質な舞台芸術を子どもたちに」をコンセプトに作品を企画・制作・上演しているプロの音楽芸能団体として活動してきたが、少子化や子ども劇場の減少に伴い、社会包摂としての活動も開始。専門家による生の舞台芸術の鑑賞や創造表現活動の体験を通して、児童および青少年の健全な成長を図るとともに、広く国民を対象とした生涯学習参画、身障者や高齢者への協働活動の推進を図っている。</p> <p>2020年より、組織のあり方を見直し、団体だけでなく、アーチストが個人で加盟できる組織として活動をスタートする。</p>
	学校等における公演実績	<p>椎葉村立大河内小学校、敷市立真備中学校、文京区立第八中学校、長崎県立諫早東特別支援学校、野田市立南部小学校、千葉市立星久喜中学校、高岡市立野村小学校、上越市立富岡小学校、吉川市立吉川小学校、船橋市立豊富小学校、佐野市立田沼東中学校、松山市立八坂小学校、岡山市立甲浦小学校、札幌市立福井野小学校、東御市立祢津小学校、三島市立西小学校、上富田町立生馬小学校、川越市立名細小学校、相模原市立上溝小学校、長野市立昭和小学校、草加市立花栗南小学校、知多市立つじヶ丘小学校、可児市立旭小学校、北海道手稲養護学校、駒ヶ根市立赤穂小学校、日野市立旭が丘小学校、金武町立中川小、沖縄市立諸見小学校、文京区立駒本小学校、光塩女子学院初等科、那珂川市立那珂川中学校後野分校、大分市立丹生小学校、日南市立細田中学校、杉並区立松庵小学校、墨田区立押上小学校、調布市立滝坂小学校、山口市立仁保小学校、船橋市立船橋小学校、弘前市立新和中学校、市川市立大町小学、飯能市立名栗小学校、五島市奈留小中学校、赤磐市立吉井中学校、杉並区立久我山小学校、岡崎市立愛宕小学校、杉並区立富士見丘小学校、大田区立多摩川小学校、神戸市立櫨谷中学校、横浜市立矢部小学校、富良野市立麓郷中学校、北海道手稲養護学校三角山分校、池田町立池田中学校、</p>
	特別支援学校等における公演実績	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度 第3次補正予算事業 子供のための文化芸術鑑賞・体験支援事業 2021/12/6「ノンバーバル」長崎県立諫早東特別支援学校 ・令和3年度補正予算事業 子供のための文化芸術鑑賞・体験再興事業 2023/2/17「ノンバーバル」北海道手稲養護学校 ・令和4年度補正予算 学校における地域活性化のための文化芸術子供鑑賞・体験事業 一統括団体による学校派遣モデル事業 2023/11/13「シアターCASCADE」手稲養護学校三角山分校

参考資料	申請する演目のWEB公開資料	有	
	※公開資料有の場合URL	https://youtu.be/HClun45Onb0?si=uaOIBTXqfHuNXgh5	
	※閲覧に権限が必要な場合のID及びパスワード	ID:	

別添

なし

【公演団体名 特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会】

対象	小学生(低学年)	<input type="radio"/>	小学生(中学年)	<input type="radio"/>
	小学生(高学年)	<input type="radio"/>	中学生	<input type="radio"/>
企画名	パントマイムマジックと世界一の口笛ショー～超絶技巧のびっくり箱～			
企画のねらい	<p>児童・生徒にとって自分自身の身体の可能性を知る事はこれから成長、発達する上で大変重要であると考えています。 誰もが一人ずつ持っている口唇と身体、それを訓練して巧の技といえるまで表現している超絶技巧の口笛とパントマイムマジックを身近に見ることで衝撃と共に心搖さぶられ人間の可能性を実感する事が出来ます。感動と共に好奇心が湧き自分も何かやつてみたいという志が湧く事を願っています。</p> <p>パントマイムワークショップでは、 口笛ワークショップでは口の形、息の量、細く長く出す方法を学びます。音の出ない児童・生徒には指導者が丁寧に指摘して諦めずに音が出せるように指導します。口笛は楽器演奏とは違って曲を知っていれば誰でも奏でる事が出来ます。</p> <p>ワークショップではカエルの歌からミッキーマウスマーチまでが吹けるようにします。納得するまで休み時間等を使って練習を継続して欲しいと考えます。</p>			
演目概要・演目選択理由	<p>オープニングとして、パントマイムマジックと口笛とピアノ又はシンセサイザーのコラボレーションをショー構成で観てもらいます。パントマイムマジックと口笛の表現の素晴らしさを目のあたりにして、その超絶技巧の奥深さにびっくりすると共に強く引き込まれます。</p> <p>次に世界一の口笛ショーで「口笛吹きと犬」やよく知っているアニメソング、世界の名曲を聴いてもらいます。身近な曲の素晴らしい口笛演奏に心躍る体験となります。</p> <p>続けてパントマイムマジックでは細やかな指使いでトランプマジック、リングマジック、鳩の登場とパントマイムとマジックを織り交ぜた独自の表現で子供たちを惹きつけます。ジンマサフスキーはイタリア・アレツォ国際演劇祭でグランプリを受賞した実力者なのです。</p> <p>二人の表現者による超絶技巧の技にびっくりするとともにパントマイムマジックと世界一の口笛ショーに触れる事で、人間の持っている限りない可能性を目のあたりにし、子供たち一人、一人が持っている可能性を刺激する大きな機会となります。</p>			
児童・生徒の参加または体験の形態	<p>児童・生徒にとって自分自身の身体の可能性を知る事はこれから成長、発達する上で大変重要であると考えています。</p> <p>ワークショップの最初に指導者のそれぞれの口唇、身体を用いた表現を目的にする事は衝撃と共に心が搖さぶられ自身もやってみたいと前向きな好奇心が湧き出します。そして公演への期待感が高まると共に自身も表現したいと人間の可能性への興味・関心が高まります。筋肉の動かし方、呼吸法、表情を学び、一人一人誰でも持っている身体への可能性を実感する事で、他の分野への意欲へも繋がる事を期待しています。</p>			
本公演・ワークショップの内容	児童・生徒の参加可能人数		本公演	参加・体験人数目安 200名 鑑賞人数目安 200名
	<p><プログラム構成></p> <p>1、司会者挨拶（5分） ご挨拶と内容の簡単な説明</p> <p>2、オープニング（5分） シンセサイザーと口笛の演奏にのってジンマサフスキーが登場してパントマイムマジックを演じる</p> <p>3、世界一のマジックショー（20分） • 口笛吹きと犬 • さんぽ • チャルダッシュ</p> <p>4、口笛ミニワークショップ（10分） その場で全員参加で行う</p> <p>5、司会者休憩を告げる（2分）</p> <p>6、休憩（10分）</p> <p>7、司会者ジンマサフスキーを紹介（3分）</p> <p>8、ジンマサフスキーのパントマイムマジック（20分）</p> <p>9、パントマイムミニワークショップ（10分） 壁、バルーン等その場で全員参加で行う</p> <p>10、フィナーレ（5分）</p> <p>11、司会者 閉会の挨拶（2分）</p>			
公演時間		90	分	

出演者	ジン・マサフスキー 高木満里子 細川佳那枝																										
演目の芸術上の中核となる者(メインキャスト、メインスタッフ、指揮者、芸術監督等)の個人略歴 ※3名程度 ※3行程度／名	<p>ジン・マサフスキー (パントマイム、マジック) 1988年、イタリア・アレツォ国際演劇祭にて総合グランプリを受賞。2000年にはマジックの世界大会であるフィズム・リスボン大会に日本代表として招待参加。現在では、その確かな技術とストイックなまでのこだわりから生まれた独自のキャラクターを武器にマジックとパントマイムを組み合わせたオリジナルパフォーマンスを展開。</p> <p>高木満里子 (口笛) 2013年、2014年2年続けて国際口笛コンクール成人女性の部総合優勝。2014年、リトアニア共和国で招待演奏 2016年、中国・広州で招待演奏。2019年イタリア・ローマで招待演奏 現在ではシンセサイザーの細川佳那枝とレッドベコーズを結成し、コンサートや学校巡回公演等精力的に活躍中</p> <p>細川佳那枝 (シンセサイザー、ピアノ) 口笛奏者高木満里子とレッドベコーズを結成しシンセサイザーを担当する。幼稚園、保育園、学校公演等で演奏。 作曲、編曲でも活躍。コマーシャル、喜多方市立立山都小学校、会津柳津学園中学校校歌等に楽曲を提供。 オカリナ連盟認定講師、喜多方リトミック教室講師等多方面で活躍中。</p>																										
本公演 従事予定者数 (1公演あたり) ※ドライバー等 訪問する業者人 数含む	<table> <tr> <td>出演者:</td> <td>4</td> <td>名</td> <td rowspan="3">運搬</td> <td>積載量:</td> <td>1</td> <td>t</td> </tr> <tr> <td>スタッフ:</td> <td>7</td> <td>名</td> <td>車長:</td> <td>4.7</td> <td>m</td> </tr> <tr> <td>合計:</td> <td>11</td> <td>名</td> <td>台数:</td> <td>3</td> <td>台</td> </tr> </table>					出演者:	4	名	運搬	積載量:	1	t	スタッフ:	7	名	車長:	4.7	m	合計:	11	名	台数:	3	台			
出演者:	4	名	運搬	積載量:	1	t																					
スタッフ:	7	名		車長:	4.7	m																					
合計:	11	名		台数:	3	台																					
本公演 会場設営の所要時間 (タイムスケジュール)の目安	<table> <thead> <tr> <th colspan="2">前日仕込</th> <th>無</th> <th colspan="2">前日仕込所要時間</th> <th></th> <th>時間程度</th> </tr> <tr> <th>到着</th> <th>仕込</th> <th></th> <th>上演</th> <th>内休憩</th> <th>撤去</th> <th>退出</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8時</td> <td>8時～12時</td> <td></td> <td>13時～14時30分</td> <td>10分</td> <td>14時30分</td> <td>16時30分</td> </tr> </tbody> </table> <p>※本公演時間の目安は、概ね2時限分程度です。</p>						前日仕込		無	前日仕込所要時間			時間程度	到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出	8時	8時～12時		13時～14時30分	10分	14時30分	16時30分
前日仕込		無	前日仕込所要時間			時間程度																					
到着	仕込		上演	内休憩	撤去	退出																					
8時	8時～12時		13時～14時30分	10分	14時30分	16時30分																					
本公演 実施可能日数 目安 ※実施可能時期について、採択決定後に再度確認します(大幅な変更は認められません)。	6月	7月	8月	9月																							
	10日	5日	5日	10日																							
	10月	11月	12月	1月																							
	10日	10日	5日	5日																							
	※平日の実施可能日数目安をご記載ください。			計	60日																						

本公演・ワークショップの内容

公演に係るビジュアルイメージ
(舞台の規模や演出がわかる写真)

※会場条件について最低限必要な条件がある場合には、様式No.4内「会場簡易図面」を記載し



著作権、上演権等の許諾状況

各種上演権、使用権等の許諾手続の要否

該当なし

該当コンテンツ名

該当事項がある場合

権利者名

許諾確認状況

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会】

ワークショップの内容	ワークショップのねらい	<p>児童・生徒にとって自分自身の身体の可能性を知る事はこれから成長、発達する上で大変重要であると考えています。</p> <p>ワークショップの最初に指導者のそれぞれの口唇、身体を用いた表現を目にする事は衝撃と共に心が揺さぶられ自身もやってみたいと前向きな好奇心が湧き出します。</p> <p>そして公演への期待感が高まると共に自身も表現したいと人間の可能性への興味・関心が高まります。身体の筋肉の動かし方、呼吸法、表情を学び、一人一人誰でも持っている身体への可能性を実感する事で、他の分野への意欲へも繋がる事を期待しています。</p>		
	児童・生徒の参加可能人数	ワークショップ	参加人数目安	80名
	<p>ワークショップ実施形態及び内容</p> <p>舞台を鑑賞する児童・生徒の中から2クラスを対象に2時限(約90分～100分)のパントマイム、口笛のワークショップを指導します。</p> <p>本番の作品の中で、演者と共に演じるシーンに参加し観客の前で演技する事も体験することで、ワークショップの仕上げとなります。このシーンでは、ワークショップに参加していない児童・生徒も参加出来るように本番中にレクチャーしながら進行し、最終的には児童・生徒全員参加となる構成となります。</p> <p>具体的プログラムの例</p> <ul style="list-style-type: none"> ○鑑賞体験: 演者による短い実演を鑑賞してもらう。 ○チーム分け: パントマイムチーム、口笛チームに分かれそれぞれワークショップを体験します。児童・生徒は2つのワークショップを体験することができます。 ○パントマイムワークショップでは、パントマイムの基礎テクニック「壁」「綱引き」などで見えないものが見えてくる驚きと面白さを体験します。目の使い方、表情で「壁」にも「ガラス」にも変わることを体験します。綱引きでは綱を引くスピードで重さが違って見えてくる。向かい合ってお互いに綱引きをする時、息を合わせるには呼吸を合わせる、アイコンタクトが重要であるというノンバーバルコミュニケーションの基本を体験します。10人対10人の綱引きを成立させるために必要なのは、どのようにして息を合わせれば出来るか、参加した児童・生徒も考えながら息を合わせるために必要なコミュニケーションを体験、実感します。 ○口笛ワークショップでは始めにカエルの歌を吹いてもらいます。次に口の形を伝え丁寧に音を出します。そして、口の形、息の量、細く長く出す方法を学びます。音の出ない児童・生徒には指導者が丁寧に指摘して諦めずに音が出せるように指導します。 口笛は楽器とは違って曲を知っていればどんな曲でも演奏する事が出来るので、カエルの歌から始まってミッキーマウスマーチまで演奏出来るようにします。 ○パントマイムワークショップ、口笛ワークショップを通して、エモーション(感情)の動きが身体に作用することを実感します。 			
	その他ワークショップに関する特記事項等			

※A4判3枚以内に収まるように作成してください。

別添

なし

【公演団体名 特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会】

記載方法等	例年、実施校の状況等により公演実施要件を満たさないことに起因するトラブルが一定数生じています。※以下は、過去実際にあった例です。			
	・会場が狭く、予定していた規模の公演が実施できなかった。			
	・搬入車両が構内に入れず、搬入のための追加費用が生じてしまった。			
	・児童・生徒が時間外の練習を行うことができず、児童・生徒の体験の範囲が限定的なものとなってしまった。			
上記のように、公演実施要件を満たさない学校とのミスマッチングを防ぐため、公演実施に際して必要な条件を御記載ください。				
任意項目については、学校に伝えるべき条件がない場合には記載不要です。				
詳細な実施条件は、実施校との調整段階にて直接確認をいただくことになります。				
なお、特段条件を必要としない項目や未定の項目については「条件なし」を選択、または記入してください。				

会場条件	(必須) 公演実施にあたり、必要な会場条件を記載してください。			
	会場の設置階の制限	条件なし	主幹引き込み電源容量	50 A以上
	舞台設置面積	間口	8 m	奥行
		高さ	0.6 m	
	舞台設置場所	フロア対応	条件が合えば可	学校のステージでの対応
	搬入間口の広さ	幅	1.8 m	高さ
	遮光の要否	遮光要件なし	縦帳の要否	あれば使用する可能性がある
	ピアノの使用について	あれば必要に応じて使用する	ピアノを使用する場合の設置位置の指定	あり
			ピアノを使用しない場合の移動の要否	要
	搬入車両(トラック等)の横づけ	応相談	トラック横づけ不可の場合の搬入対応可能距離	10 m以内
	搬入車両の種類	ハイエース	台数	3 台
	搬入車両の大きさ	車幅	1.7 m	車長
	備考			

※表から数値を取得しますので、セルの結合や行の挿入・削除は行わないでください(幅や高さの調整は問題ありません)。

学校からの情報	(任意) 学校からの提出を求める資料がある場合のみ記入してください。			
	会場図面の提出要否	要		
	その他提出が必要な資料 (搬入間口や搬入経路の写真の提出等)			

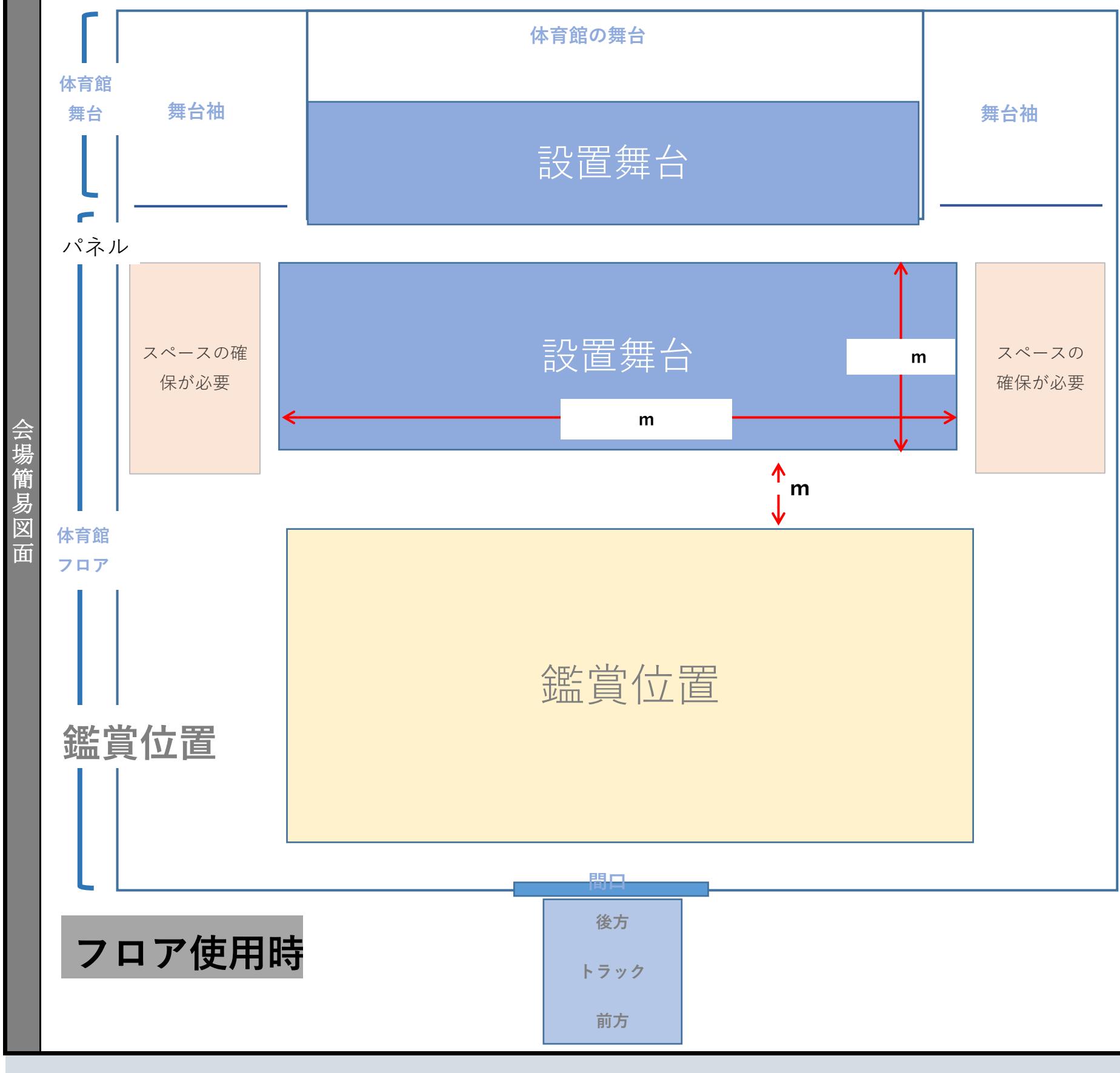
時間外対応	(任意)	万が一、ワークショップや本公演のための児童・生徒の練習や製作物の作成に係る時間が、ワークショップや本公演の時間以外に別途発生する場合については、必要となる練習時間や製作時間等を必ず明示してください。			
		なお、一部の児童・生徒のみが授業を抜けてリハーサル等や練習を行う必要がある場合は、実施校とのトラブルを避ける観点からもその旨を必ず記載してください。			
		※上記の際は、対象となる児童・生徒の保護者の方への事前連絡や御了承を得る必要があるか否か等含め学校と十分に調整をしてください。なお、その際、代表以外の児童・生徒へもご配慮ください。			
	対象	所要時間(分)	時間帯	内容	備考
	ワークショップ				
	ワークショップ				
	本公演				
	本公演				

個別確認事項	(任意)	上記条件や資料以外に、公演実施に当たって学校へ個別の確認が必要な事項がある場合、記載してください。		
		個別ヒアリング事項		
	1			
	2			
	3			

(任意)

会場条件について最低限必由奈条件がある場合、簡易図面を記載してください。

※搬入に関する条件の詳細については、上記の会場条件欄にて確認してください。



別添

なし

【公演団体名 特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会】

本事業を通じて実現したいこと、また当該工夫	<p>【本事業を通じて実現したいこと】</p> <p>企画・提案をしている「パントマイムマジックと世界一の口笛ショー～超絶技巧のびっくり箱～」は、それぞれ世界のコンクールでグランプリを受賞したトップレベルの演劇、芸能です。児童・生徒にとっては初めて触れる作品に驚きとともに興味と強い関心が湧き、目の前で演じられている実演家の素晴らしい表現に強く心惹かれ、自身も表現してみたいという欲求に繋がります。</p> <p>又、事前のワークショップで自分の身体を使って表現する事の喜びを実感します。指導者による丁寧な指導で今まで出来なかった口笛やパントマイムの表現が少しずつ出来るようになり達成感を味わう事が出来ます。ワークショップで口笛やパントマイムを体験する事は、鑑賞能力の向上に繋がり、目の前で表現されている実演の素晴らしさを体感する機会となります。</p> <p>口笛とパントマイムの表現技術は楽器や特別な道具を必要としないため、公演後も授業の休み時間中等で繰り返し練習する事が出来ます。鑑賞とともに身体で表現する楽しさによって子供たちの豊かな感性が育まれると確信します。</p>
	<p>【上記の実現に向けて、実施の工夫】</p> <p>実施にあたっては公演日の午前中パントマイムと口笛のワークショップを2つのチームに分かれそれぞれ2時限ずつ体験します。</p> <p>パントマイムでは壁、綱引き、バルーンの表現を体験し、身体の動きと共に顔の表情、アイコンタクト、視線、想像力を学びます。</p> <p>口笛では、口の形、細く長い息の出し方、顔の表情、目の使い方等学びます。音の出ない子供には指導者が寄り添って、実演しながら指摘して丁寧に伝えます。口笛は楽器演奏とは違って曲を知っていればどんな曲でもメロディーを吹く事が出来ます。</p> <p>午後の鑑賞のプログラムの中で全員参加によるパントマイムと口笛のワークショップを再現し共演します。</p> <p>パントマイム、口笛のワークショップを体験する事は表現の技術的な面のみならず、顔の表情やアイコンタクト、想像力を学ぶ事で日常的なコミュニケーション表現の豊かさに繋がります。</p>
本事業への応募理由等	<p>【学校との連絡調整について】</p> <p>○事前に実施校の校長先生、担当の先生への連絡を密にして、丁寧なコミュニケーションを図りながら信頼関係を築き学校側の疑問点や質問には誠意を持って応え、公演に対する不安がないようにしていく</p>
事業を適切かつ円滑に実施するための工夫	<p>【対象児童・生徒に応じた工夫や留意点について】</p> <p>○本公演前のワークショップでは一人一人の表現能力に応じて丁寧な声かけや指導を行い子供達の興味、関心が途切れないよう接する</p> <p>○先生とは違った魅力的な大人として、将来的な姿の目標の一つとしてももらえるよう接する</p> <p>○支援学級の子供達には、本公演時等近い距離でコミュニケーションを図り舞台への興味・関心が持続できるよう接する</p>
	<p>【本公演等実施後の児童・生徒への継続的な学びについて】</p> <p>学校からの要望があれば、パントマイムマジックや世界一の口笛ショーの魅力をコンパクトに編集した動画を配信して継続的な学びの機会を作るようにします。</p>

別添

なし

【公演団体名 特定非営利活動法人 日本青少年音楽芸能協会】

特別 エリア 区分 で 事 業 を 実 施 す る に 当 た つ て の 工 夫	西郷村瀬川小 郡山市立三和小 八丈町立三根小
	<p>①離島・へき地等における公演実績</p> <p>【特殊な事情がある地域での実施に当たっての工夫】</p> <p>世界一の口笛ショーでは通常はシンセサイザーで伴奏を行なっているが、学校体育館に備えられているピアノで伴奏することで、移動、楽器運搬の経費を縮小する事が出来る。 又、場合によっては、実演家自身が手持ちで運べるように工夫する</p>
	<p>②離島やへき地等の地理的に特殊な事情がある地域で実施する上での工夫や、当該地域、また特別エリア区分の企画に求められる要件を踏まえた上で、一般区分と同様の公演及びワークショップの質を保つための工夫</p> <p>【質を保つための工夫】</p> <p>パントマイムマジックと世界一の口笛ショーの企画では、世界でグランプリを受賞した実力者二人を中心としたプログラムで構成されており、アシスタント等は省いた小編成でありながら実力と質を兼ね備えた特別エリア区分に対応する為の作品となっている。</p>